



第243期
営業中間報告書
平成29年4月1日～
平成29年9月30日

16 SMILES report

All For Your Smile

140th
Anniversary

じゅうろくスマイルズレポート

地域の活性化に向けてともに支える

CMキャラクター
伊藤 鮎美



CMキャラクター
鵜飼 匠



地域

夢応援
サポーター

おかげさまで
創立140周年!

十六銀行の旬な情報 TOPICS をお届けします

岐阜薬科大学と 「産学連携に関する協定」を 締結

地域の中で企業と大学が結びつくことで、
双方の技術提供や共同研究を活発にし、地
域の発展を目指します!



「岐南支店」 「ホリデーじゅうろく岐南」 オープン!

「岐南支店」が新築オープンすると同時に、
「ホリデーじゅうろく岐南」として休日営業
をスタートしました!



日本卓球リーグで 頂点を目指して

第51回全日本社会人卓球選手権女子シン
グルスにて、十六銀行卓球部松澤茉里奈選
手が優勝!



創立140周年 記念配当 (平成30年3月期中間配当に関するお知らせ)

当行は明治10年10月1日に創業し、この度、創立140周年を迎えました。
これもひとえに、株主の皆さまをはじめ関係各位のご支援、長年に亘るご愛顧の賜物であり、心から感謝申し上げます。
つきましては、株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため、平成30年3月期の中間配当金について、
1株当たり普通配当金3円50銭に加えて、創立140周年記念配当として1株当たり1円の増配を行うことといたしました。

TOP MESSAGE

トップメッセージ



取締役頭取 村瀬幸雄

おかげさまで、十六銀行は、この度、**創立140周年**を迎えることができました。これもひとえに皆さまのあたたかいご支援、ご愛顧の賜物と心より感謝いたします。

平素より十六銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

ここに、当行の営業の概況や平成29年9月期決算の状況を皆さまにご理解いただくため、ミニディスクロージャー誌を発刊いたしました。

地域金融機関を取り巻く環境をみますと、他業態を含めた競争の熾烈化に加え、金融緩和政策の影響による低金利の長期化が予想され、収益環境は一層厳しさを増しています。また、地域経済は人口減少や少子高齢化の進展という構造的な課題を抱えており、将来的な市場規模の縮小が懸念されています。地域金融機関には、「お客さま本位」の良質なサービスを提供することによって、お客さまや地域経済の成長に貢献していくことが強く求められています。

こうしたなか、当行は、本年4月より、『第14次中期経営計画』All For Your Smile こころにひびくサービスを～2nd Stage～をスタートさせました。本計画では、「お客さまから必要とされ、お客さまとともに成長する金融グループ」を目指し、引き続き「エンゲージメント1st」を行動基軸として、ビジネスモデルの変革をはかってまいります。

今後におきましても、大切に受け継いでまいりました『順理則裕』（道理にしたがって行動することは、豊かさや繁栄につながるの意）の精神を貫き、お客さまから必要とされ、お客さまとともに成長する金融グループを目指してまいり所存であります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月

基本方針

十六銀行は金融機関としての公共的使命を遂行することによって地域社会に奉仕する。

十六銀行は広い視野に立ち、つねに合理性を貫き堅実な経営により発展をはかる。

十六銀行はすべての職員が安定した生活ができるよう努力する。

経営方針

・頼りにしていただける銀行 ・充実した銀行 ・行動する銀行

当行の概要

創業	明治10年10月
本店所在地	岐阜市
資本金	368億円
従業員数	3,302人
預金等残高 ※譲渡性預金含む	5兆5,220億円
貸出金残高	4兆1,742億円

十六銀行グループのご紹介

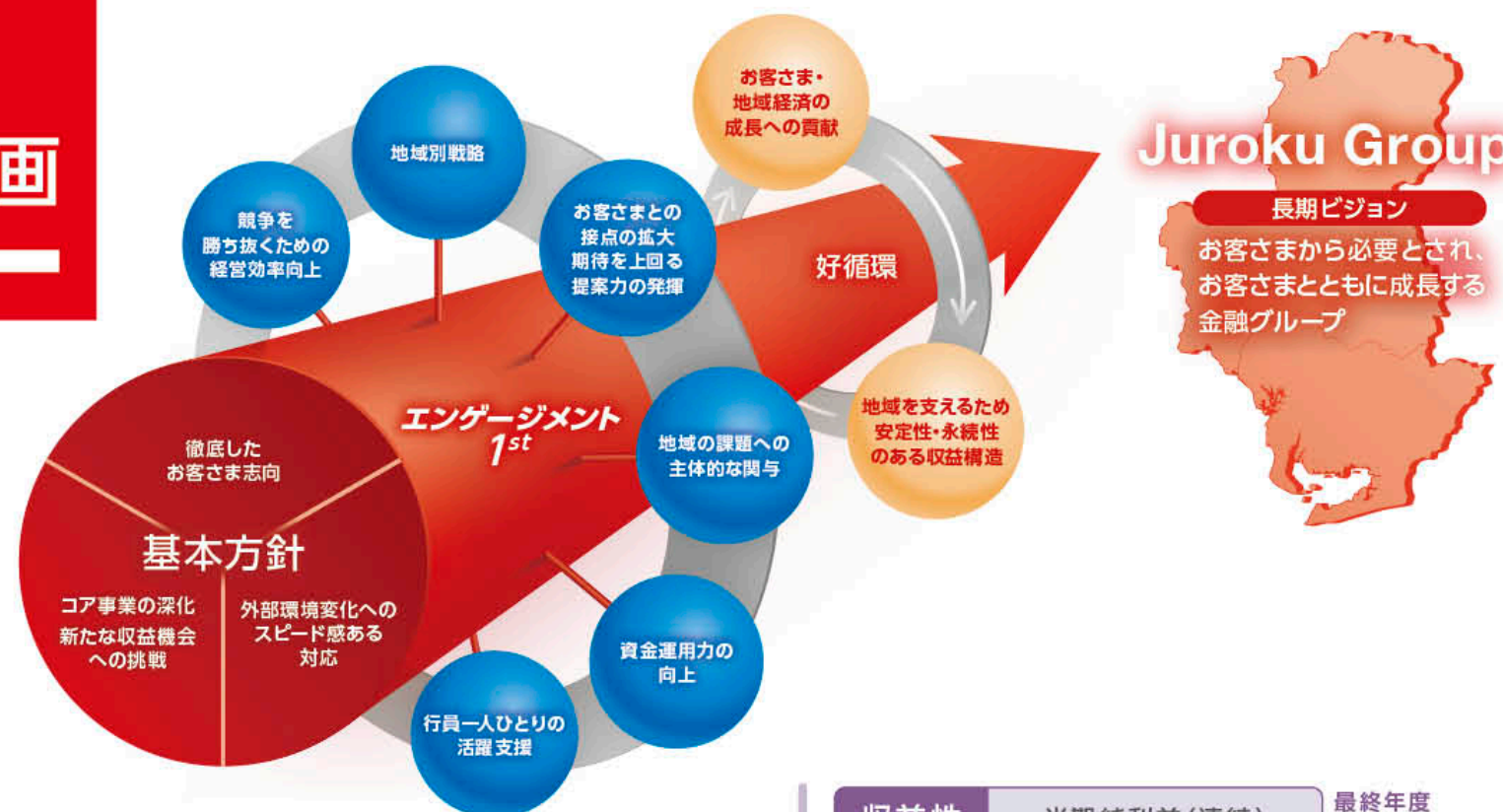
- 十六ビジネスサービス(株)
事務受託業務
- (株)十六総合研究所
経営相談業務、調査・研究業務
- (株)十六カード
クレジットカード業務
- 十六リース(株)
リース業務、ベンチャーキャピタル業務
- 十六コンピュータサービス(株)
コンピュータ関連業務
- 十六信用保証(株)
信用保証業務

第14次 中期経営計画

All For Your Smile

ここにひびくサービスを

2nd Stage



本年4月より、平成29年度から平成31年度までの3か年を計画期間とする「第14次中期経営計画」All For Your Smile こころにひびくサービスを～2nd Stage～をスタートさせました。本計画では、「エンゲージメント1st」を行動基軸とし、6つの基本戦略である「お客さまとの接点の拡大および期待を上回る提案力の発揮」、「地域の課題への主体的な関与」、「地域別戦略」、「資金運用力の向上」、「競争を勝ち抜くための経営効率向上」、「行員一人ひとりの活躍支援」に取り組み、「お客さまおよび地域経済の成長への貢献」と「地域を支えるため安定性・持続性のある収益構造」が好循環するビジネスモデルへの変革をはかってまいります。こうした取組みを通じて、「お客さまから必要とされ、お客さまとともに成長する金融グループ」を目指してまいります。

収益性	当期純利益(連結)	最終年度 100億円
成長性	地域プレゼンス (預金等平残+貸出金平残)	最終年度 10兆円
健全性	自己資本比率(連結) (完全実施ベース)	最終年度末 8.7%程度
● 数値目標		
収益性	ROE(連結)	5%以上

TOPICS

トピックス

十六銀行は地域社会の一員として様々な活動を通じて、地域の活性化やお客さまへのサービス向上を行っています！

「ほけんの窓口@十六銀行」第1号店オープン！

平成29年8月、正木支店内に「ほけんの窓口@十六銀行」の第1号店となる「マーサ21店」をオープンしました。当店初の保険専門ショップとして、豊富な商品ラインナップと専任担当者を配置し、お客さまの保険に関する疑問や不安にお応えします。年中無休(年末年始を除く)、毎日夜7時までお客さまのご来店をお待ちしております。



当行ホームページの「スマホ最適化」を実現しました！

スマートフォンの普及に伴い、個人のお客さまが閲覧される画面を中心に「スマホ最適化(スマートフォン専用画面の構築)」を実現し、当行ホームページがスマートフォンユーザーにとってストレスなく快適にご利用いただけるようになりました。今後も、お客さまにとってより良いサービスを提供していきます。



十六銀行の 海外ビジネスサポート

十六銀行は、皆さまの海外事業展開を支援いたします。

アジア新興市場の拡大により、お取引先さまの海外販路開拓・海外現地生産への取組みが広がっています。十六銀行は、上海、シンガポール、バンコクに加え、新たにベトナム・ハノイに駐在員事務所を開設します。4駐在員事務所、11ヶ国にまたがる15の提携金融機関による海外サポート体制により、お取引先さまと海外とを結びつける取組みを一層強化していきます。(平成29年9月30日現在)

「インドネシアビジネス交流会 in ジャカルタ 2017」の開催

平成29年7月、インドネシア・ジャカルタにおいて、「Chance地銀共同化システム(勘定系・情報系などの基幹システム)」を共同利用する常陽銀行、百十四銀行、南都銀行、山口フィナンシャルグループ(山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行)と合同で「インドネシアビジネス交流会 in ジャカルタ 2017」を開催しました。同参加主催の海外ビジネス交流会は、今回が4回目であり、インドネシアに進出している日系企業88社(うち当行お取引先22社)にご参加いただきました。交流会では、「税務・会計面における押さえるべきポイント」等に関する講演の後、参加者同士が、情報交換に加え新たな取引先とのビジネスチャンスを広げる場を設けました。当行では、引き続き他行との広域連携により、海外における情報収集や取引先企業同士の情報交換・交流の機会を提供し、海外ビジネスの支援を行っていきます。



JR岐阜駅南玄関口に「加納支店」新築オープン！



平成29年5月、加納支店がモダンな外観に生まれ変わり、新築オープンしました。明治31年8月に加納出張所として新設開店し、今年で開設119年を迎えた歴史ある店舗です。JR岐阜駅南玄関口に位置し、利便性の高い店舗として地域の皆さまにご利用いただいております。

法人インターネットバンキングサービス 全面リニューアル！

平成29年5月に法人インターネットバンキングサービスを「Biz-Jダイレクト」として全面リニューアルしました。全面リニューアルでは、「特別地方税納入」「口座振替」「取引通知サービス」などの機能拡充と、現状最も強固なセキュリティ対策の1つとされている「トランザクション認証」導入によるセキュリティ強化を実施しました。これに伴い「より多くの取引メニュー」を「より安心して」ご利用いただけるようになりました。



画面イメージ



香港「Food Expo 2017」の開催

平成29年8月、香港にて開催された「香港フードエキスポ2017」への取引先出展支援を昨年に引き続き実施しました。今年は、岐阜県産業経済振興センターとの共同募集により出展企業数は昨年より大幅に増加。岐阜県企業14社、愛知県企業5社、計19社が出展しました。また、地銀広域連携である山陰合同・広島・北國銀行とパンフレットを共同作成するなど、それぞれの地元企業の海外販路開拓支援を行いました。



「六ツ星観光プロジェクト ビジネス商談会」の開催

平成29年7月、当行が東海・北陸地区の地方銀行5行と連携して実施している「六ツ星観光プロジェクト」の取組みの一環として「六ツ星観光プロジェクト ビジネス商談会 ～“めぐる”“つながる”東海・北陸旅の道～」を開催しました。本商談会では「交通」をメインテーマとし、東海・北陸各県の交通事業者や域外の大手交通事業者等13社をバイヤーに迎え、提携6行の取引先企業や、地方自治体、観光関連団体等に対して事業連携の機会を創出しました。今後も、当プロジェクトの目的である「隠れた観光資源の発掘」や「東海・北陸地域での広域周遊型観光の実現」に向けて活動すること、引き続き「地方創生」に取り組みます。



「清流の国ぎふ 食と農の商談会2017」の開催

平成29年8月、岐阜県との共催にて「清流の国ぎふ食と農の商談会2017」を開催しました。岐阜県内の魅力的な農産物や飲食料品の販路開拓支援を目的に開催したもので、商品展示会や約100件の個別商談では、積極的に自社商品のPRが行われていました。また、同時開催した個別相談会では、自社商品の改良ポイントや品質管理などについて、専門家に対して熱心にアドバイスを求める姿が見られました。今後も、こうした取組みにより、地域の食品産業の発展をサポートしていきます。

地域の農業や食品関連産業などの振興のために、岐阜県と連携して商談会を開催しているのね。



民間資金を活用することによって、公共サービスの充実やまちづくりを応援しているんだ。



「豊川浄化センターPFI事業に対する プロジェクトファイナンス」(下水道事業では全国初)

平成29年4月、愛知県発注の豊川浄化センター PFI 事業に対して、当行が主幹事としてシンジケートローンを組成し、初回貸付を実行しました。下水道事業において、汚泥処理施設の改築とバイオガス活用施設の新設をパッケージにしたPFI手法は全国初の取組みです。また、事業者が収入を得る類型としても、汚泥処理事業において県が対価を支払うサービス購入型と、バイオガス活用事業において売電収入を得る独立採算型との混合型となる点で、珍しい事業類型となっています。わが国においては、今後一層PPP / PFI事業の拡大が見込まれているなか、当行は、今回の事業に対する取組みにより蓄積された知見やノウハウを活用し、引き続きPPP / PFI等の公民連携事業へ積極的に関与していきます。



バイオガス発電起電式の模様



岐阜県主催の大学生を対象とした 「岐阜県内企業見学 バスツアー」の開催に協力

平成29年8月、岐阜県中小企業総合人材確保センターが主催する、岐阜県にゆかりのある大学生を対象とした「企業見学バスツアー」の開催に協力しました。本ツアーは、岐阜県内企業の人材確保と若者の県内定着促進をはかるために開催されたものです。岐阜県内には人材不足に悩む企業が多数あり、今後も本件のような取組みを続けることで、企業が大学生に対してPRする機会を提供していきます。



東濃コース 高砂工業株式会社

ツアー概要
東濃コース 8/22(火) 見学企業 大東亜産業㈱ → 高砂工業㈱ → ワイ・ケー・ピー工業㈱ → ダイキャスト東和産業㈱
岐阜コース 8/29(火) 見学企業 岩戸工業㈱ → ㈱日本ソーフトウェア → ㈱水生活製作所 → 岐阜プラスチック工業㈱



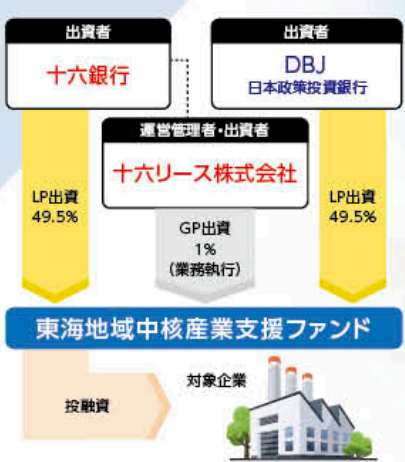
じゅうろくCSR私募債 「つながるころ」について

じゅうろくCSR私募債「つながるころ」については、平成29年2月の第1号案件以降、平成29年9月末までに累計109件の引受けを行いました。この私募債は、当行が私募債を発行される企業さまから受け取る手数料の一部を地域の学校や地方公共団体、医療・福祉施設、または公益的な活動を行う法人・団体に寄付し、発行企業さまと地域社会をつなげる役割を果たします。今後も、じゅうろくCSR私募債「つながるころ」の取扱いを通じて、より一層地域貢献に努めていきます。



先進的教育に取り組む 教育機関に対する資金支援の実施

平成29年9月に、当行が日本政策投資銀行等と協働して組成している「東海地域中核産業支援ファンド」から、岐阜市内に所在する、国際認定(バカロレア認定)を受けた学校法人に対して、メザニンファイナンス(劣後ローン)1億円を実行しました。当地に移住定住を促す上で重要な要素となる教育環境の整備という観点のもと、当学園の先進的な取組みに対して、事業性評価に基づき長期安定的な事業資金を供給することで地方創生に貢献しています。



ワールドカップ記念コインの販売 (岐阜県下当行のみ)

平成29年6月、FIFAワールドカップロシア大会公式記念コインの取次委託販売を、取次元である株式会社泰星コインと契約し、行いました。岐阜県に本店を置く金融機関のなかでは、当行のみが取扱いしております。FIFAワールドカップロシア大会に協賛する各国が公式記念コインを発行する中、オーストラリア、スペイン、パラグアイの3ヵ国の金貨3種類と銀貨3種類を販売しました。



「貿易実務者交流会」の開催

平成29年4月、十六銀行名古屋ビルにて「地方創生にかかる包括連携協力に関する協定」を締結している東京海上日動火災保険株式会社との共催で「貿易実務者交流会～貿易上のリスク回避とトラブル対応～」を開催しました。参加者から事前に寄せられた貿易業務に関するご相談に対し、各専門家が対応策を伝え、トラブル事例やリスク回避策を解説しました。また、平成29年7月には、東京海上日動火災保険株式会社および東濃信用金庫との共催で、多治見市でも同様に貿易実務者交流会を開催しました。



「創業サポートセミナー」の開催

平成29年7月、じゅうろくプラザにて「創業サポートセミナー」を岐阜商工会議所との共催で開催しました。セミナーでは、起業の厳しさとそれを乗り越える方策や、ホームページ・SNSの活用、資金繰りの大切さなどを、ご自身の起業体験を交えて、講師がわかりやすく解説しました。



「地域農業活性化セミナー」の開催 ～農業ビジネスの可能性と今後の市場動向について～

平成29年9月、企業の新規参入や外国人技能実習制度など、農業の活性化をはかる目的として開催しました。税理士法人TACT高井法博会計事務所 農業プロジェクトリーダー森本氏、中部中小企業共栄会協同組合 常務理事棚橋氏を講師にお迎えし、自由貿易協定や、農業の国際認証規格「グローバル GAP」など、農業環境を取り巻く現状と課題、また、平成29年11月に新制度施行となる外国人技能実習制度について、企業の活用事例を交えて講演いただきました。



東濃地域3市「中津川・瑞浪・恵那 田舎暮らしセミナー」の開催

平成29年9月、岐阜県への移住をより具体的にイメージしていただく機会を提供する目的として開催しました。中津川市にUターンしたNPO法人えなこの園原氏と、沖縄県那覇市出身の恵那市地域おこし協力隊に着任している中田氏を講師にお迎えし、ご自身の経験談を交えて講演いただきました。また、岐阜県中津川市・瑞浪市・恵那市の魅力PRや、「田舎暮らしボードゲーム」を楽しみ、田舎暮らしを疑似体験しながら東濃地域ならではの魅力を深めました。



卓球部の活躍
～地域の皆さまに愛されるチーム作りを目指して～

当行卓球部は昭和55年創部以来、皆さまの温かいご支援のもと地道な努力を重ね、日本卓球リーグ実業団連盟に加盟し、女子1部チームとして活躍しています。

平成29年度は、「日本卓球リーグ実業団連盟40周年記念大会のダブルスの部」で加藤知秋選手と加藤杏華選手が優勝、「国民体育大会成年女子の部」で久野理世選手、高橋真梨子選手、加藤知秋選手が団体で5位入賞するなど好成績を取めました。

競技活動と併せて、地域主催の卓球教室などに積極的に参加し、卓球競技の普及・レベル向上にも努めています。



【創立140周年記念】
「じゅうろくカップU-11
岐阜県サッカー大会」の開催



平成29年4月30日（日）に栗野グラウンド・サッカー場に当行が後援する「第10回 140周年記念じゅうろくカップU-11 岐阜県サッカー大会」を開催しました。

好天のもと、岐阜県内各地区の予選を勝ち抜いた8チーム（岐阜地区は3チーム、中濃地区は2チーム、西濃地区・東濃地区・飛騨地区は各1チーム）により、白熱した試合が繰り広げられました。

また、平成29年6月3日（土）に行なわれたFC岐阜のホームゲーム「十六銀行サンクスマッチ」の試合開始前に優勝・準優勝の2チームの表彰式を行いました。

公益財団法人十六地域振興財団による
地域貢献活動

十六地域振興財団は、地域社会への貢献を目的として設立され、地域における産業振興、社会生活環境の整備、文化・スポーツ・国際交流などの活動に助成しています。平成28年度は27件、663万円の助成実績となっています。

また、返還不要の奨学金支給事業も行っており、平成29年度も16名の奨学生を採用しました。



地球環境のために

～企業との協働による森林づくり～
「じゅうろくの森“みたけ”」
森林づくり協定を締結

平成29年9月、岐阜県および御嵩町と、「じゅうろくの森“みたけ”」森林づくりの協定を締結しました。

森林づくりの活動を御嵩町、岐阜県との協働で取り組むことで一致し、「じゅうろくの森“みたけ”」において、豊かな自然を残し、持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。

締結日：平成29年9月27日（水）

＜森林づくり協定の概要＞	
場所	御嵩町中切地内池（御嵩町有林）
面積	6.71ヘクタール
森の名前	じゅうろくの森“みたけ”
協定期間	平成29年9月27日～平成35年3月31日
活動内容	森林整備（植栽、下刈り、除・間伐など） 進歩道整備、環境学習（自然観察会等）等

「エコがつながる種まきプロジェクト」
《環境保全活動》の展開

当行は、岐阜大学、岐阜市環境温暖化対策推進委員会と連携して、平成26年5月より「エコがつながる種まきプロジェクト」を展開しています。今年度は、昨年度にお客さまが咲かせて採取したあさがおの約55,000粒の種をお送りいただき、これを岐阜市内の37店舗で配布するとともに、岐阜市内の小学校や特別支援学校にご協力いただき、各校へあさがおの種を配布しました。このプロジェクトを通じてお客さまとともに環境保全活動を行っています。



「あさがおの種」と「返信用封筒」をお配りします。

あさがおを育てて花を咲かせていただきます。
花が綻びつつら種を採取していただきます。

採取した種を「返信用封筒」で、十六銀行に郵送していただきます。
十六銀行は、翌年のプロジェクトのために種を保管します。



環境方針

基本理念

十六銀行グループは、環境保全への取組みを社会全体で果たすべき責務であると認識し、地域社会に奉仕する良き企業市民の責任として、事業活動を通じて環境問題に誠実に取り組むことで、持続可能な社会の形成に貢献するとともに企業価値の創造につなげます。

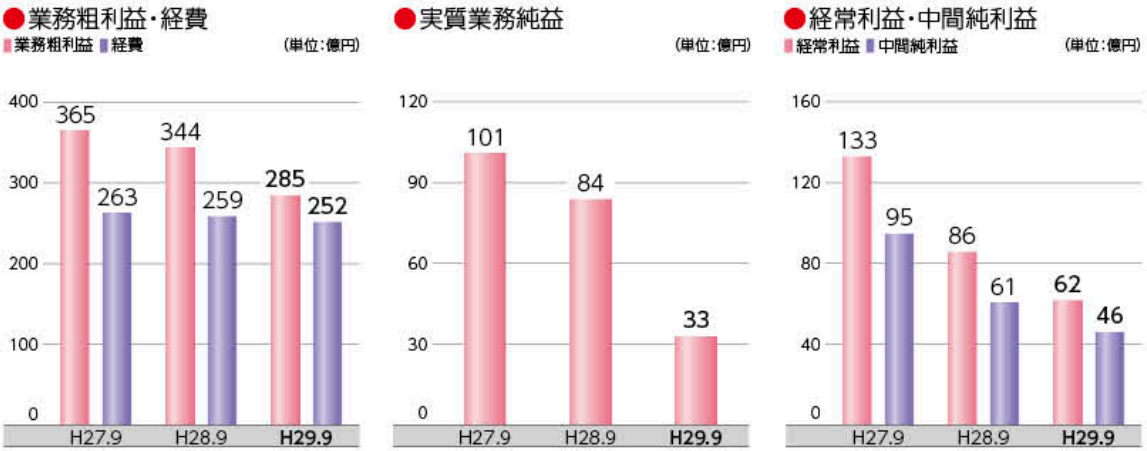
行動指針

- ① 環境関連の法律、規則、協定等を遵守します。
- ② 環境保全への取組みは経営課題のひとつであると認識し、活動の情報開示に努めます。
- ③ 自らの企業活動による環境への影響を正しく捉え、省エネルギー・省資源等の環境負荷の軽減に努めます。
- ④ 環境に配慮した金融商品・サービスの開発・提供を通じて、お客さまの環境保全の取組みを支援します。
- ⑤ 長期的な視野に立ち、幅広く社会と連携・協力し社会貢献活動を推進します。
- ⑥ 役職員一人ひとりの環境意識の向上をはかるため、啓発・教育を行います。

業績ハイライト

平成29年9月期の決算

経常利益は、与信関係費用が減少したものの、実質業務純益が減少したことなどから、前年同期比24億円減少の62億円となりました。中間純利益は、前年同期比15億円減少の46億円となりました。



貸出金の状況

平成29年9月末の貸出金残高は、中小企業向け貸出金および住宅ローンが増加したことから、前年同期比2,081億円増加の4兆1,742億円となりました。住宅ローンなどを含む消費者ローン残高は、前年同期比1,257億円増加の1兆6,359億円となりました。

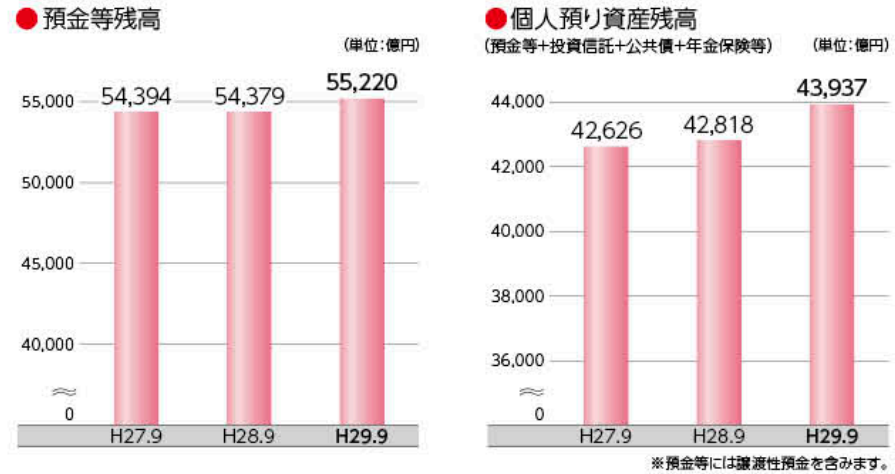


有価証券の評価損益

平成29年9月末の有価証券評価損益は+757億円となりました。

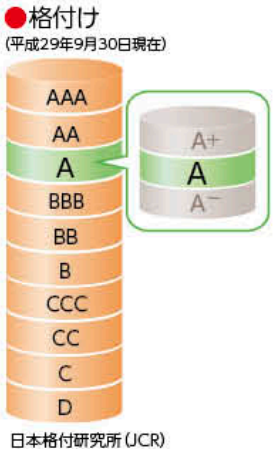
預金等の状況

平成29年9月末の預金等残高は、個人預金および法人預金の増加を主因に、前年同期比841億円増加の5兆5,220億円となりました。個人預り資産残高は、個人預金および個人年金保険等の増加を主因に、前年同期比1,119億円増加の4兆3,937億円となりました。



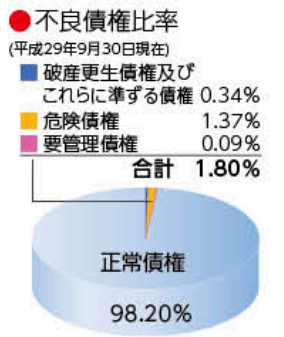
格付け

当行は、日本格付研究所（JCR）から「A」格付けを取得しています。



不良債権の状況

「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律（金融再生法）」に基づく開示債権は、760億円となりました。また、不良債権比率は1.80%となりました。



連結自己資本比率

平成29年9月末の連結自己資本比率は9.68%となり、国内基準の4%を十分に上回っています。



財務諸表（連結）

中間連結貸借対照表

(平成29年9月30日現在)

(単位:百万円)		(単位:百万円)	
科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	383,125	預金	5,433,870
商品有価証券	434	譲渡性預金	58,190
金銭の信託	6,957	売現先勘定	76,946
有価証券	1,326,190	借入金	49,654
貸出金	4,158,607	外国為替	1,309
外国為替	7,529	社債	10,000
リース備置及びリース投資資産	49,432	その他負債	40,356
その他資産	76,511	賞与引当金	1,703
有形固定資産	65,968	退職給付に係る負債	6,702
無形固定資産	8,489	役員退職慰労引当金	6
退職給付に係る資産	1,741	睡眠預金払戻損失引当金	309
繰延税金資産	586	偶発損失引当金	887
支払承諾見返	19,689	繰延税金負債	13,731
貸倒引当金	△ 26,592	再評価に係る繰延税金負債	7,344
		支払承諾	19,689
		負債の部合計	5,720,700
		(純資産の部)	
		資本金	36,839
		資本剰余金	48,181
		利益剰余金	189,527
		自己株式	△ 1,519
		株主資本合計	273,028
		その他有価証券評価差額金	54,124
		土地再評価差額金	14,536
		退職給付に係る調整累計額	△ 1,828
		その他の包括利益累計額合計	66,833
		新株予約権	110
		非支配株主持分	17,998
		純資産の部合計	357,969
資産の部合計	6,078,670	負債及び純資産の部合計	6,078,670

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)

(単位:百万円)	
科目	金額
経常収益	50,925
資金運用収益	25,429
(うち貸出金利息)	19,985
(うち有価証券配当)	5,248
役務取引等収益	9,111
その他業務収益	12,521
その他経常収益	3,863
経常費用	43,685
資金調達費用	1,478
(うち預金利息)	819
役務取引等費用	3,182
その他業務費用	10,691
営業経費	27,952
その他経常費用	379
経常利益	7,240
特別損失	223
税金等調整前中間純利益	7,016
法人税、住民税及び事業税	1,726
法人税等調整額	△ 9
法人税等合計	1,717
中間純利益	5,299
非支配株主に帰属する中間純利益	330
親会社株主に帰属する中間純利益	4,969

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

財務諸表（単体）

第243期中 中間貸借対照表

(平成29年9月30日現在)

(単位:百万円)		(単位:百万円)	
科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	383,035	預金	5,444,326
商品有価証券	434	譲渡性預金	77,690
金銭の信託	6,957	売現先勘定	76,946
有価証券	1,330,166	借入金	22,625
貸出金	4,174,254	外国為替	1,309
外国為替	7,529	社債	10,000
その他資産	52,924	その他負債	13,938
有形固定資産	61,402	賞与引当金	1,537
無形固定資産	8,366	退職給付引当金	6,230
前払年金費用	4,002	睡眠預金払戻損失引当金	309
支払承諾見返	19,392	偶発損失引当金	684
貸倒引当金	△ 23,821	繰延税金負債	14,444
		再評価に係る繰延税金負債	7,344
		支払承諾	19,392
		負債の部合計	5,696,778
		(純資産の部)	
		資本金	36,839
		資本剰余金	47,827
		利益剰余金	176,398
		自己株式	△ 1,519
		株主資本合計	259,545
		その他有価証券評価差額金	53,674
		土地再評価差額金	14,536
		評価・換算差額等合計	68,211
		新株予約権	110
		純資産の部合計	327,867
資産の部合計	6,024,645	負債及び純資産の部合計	6,024,645

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

第243期中 中間損益計算書

(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)

(単位:百万円)	
科目	金額
経常収益	38,200
資金運用収益	25,325
(うち貸出金利息)	19,931
(うち有価証券配当)	5,212
役務取引等収益	6,996
その他業務収益	1,979
その他経常収益	3,899
経常費用	31,954
資金調達費用	1,419
(うち預金利息)	819
役務取引等費用	3,115
その他業務費用	1,169
営業経費	25,887
その他経常費用	362
経常利益	6,245
特別損失	222
税引前中間純利益	6,023
法人税、住民税及び事業税	1,435
法人税等調整額	△ 55
法人税等合計	1,379
中間純利益	4,643

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

詳細の財務情報は、十六銀行のホームページで公開しています。
<http://www.juroku.co.jp/ir/investors/kessan.html>

地域の皆さまと ともに

地域の皆さまとお取引状況

十六銀行は、岐阜県・愛知県を主要な地盤とする地域金融機関として、地域経済の活性化に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域社会の実現に貢献したいと考えています。

(平成29年9月30日現在)

地域の皆さまへの貸出の状況

■ 岐阜・愛知県内での貸出金残高割合 (岐阜・愛知県内での貸出金残高/貸出金残高)

岐阜・愛知県内での
貸出金残高 3兆6,963億円 貸出金残高 4兆1,742億円

88.5%

■ 岐阜・愛知県内での貸出先数割合 (岐阜・愛知県内での貸出先数/貸出先数)

岐阜・愛知県内での
貸出先数 158,229先 貸出先数 159,118先

99.4%

貸出金残高に占める岐阜・愛知県内での貸出金残高割合88.5%、貸出先数に占める岐阜・愛知県内での貸出先数割合は99.4%です。今後も引き続き、地域経済の発展に貢献できる金融機関を目指します。

中小企業等に対する貸出の状況

■ 中小企業等貸出金残高割合 (中小企業等貸出金残高/貸出金残高)

中小企業等
貸出金残高 3兆1,723億円 貸出金残高 4兆1,742億円

75.9%

地域の皆さまからのお預入れの状況

■ 岐阜・愛知県内での預金等残高割合 (岐阜・愛知県内での預金等残高/預金等残高)

岐阜・愛知県内での
預金等残高 5兆4,807億円 預金等残高 5兆5,220億円

99.2%

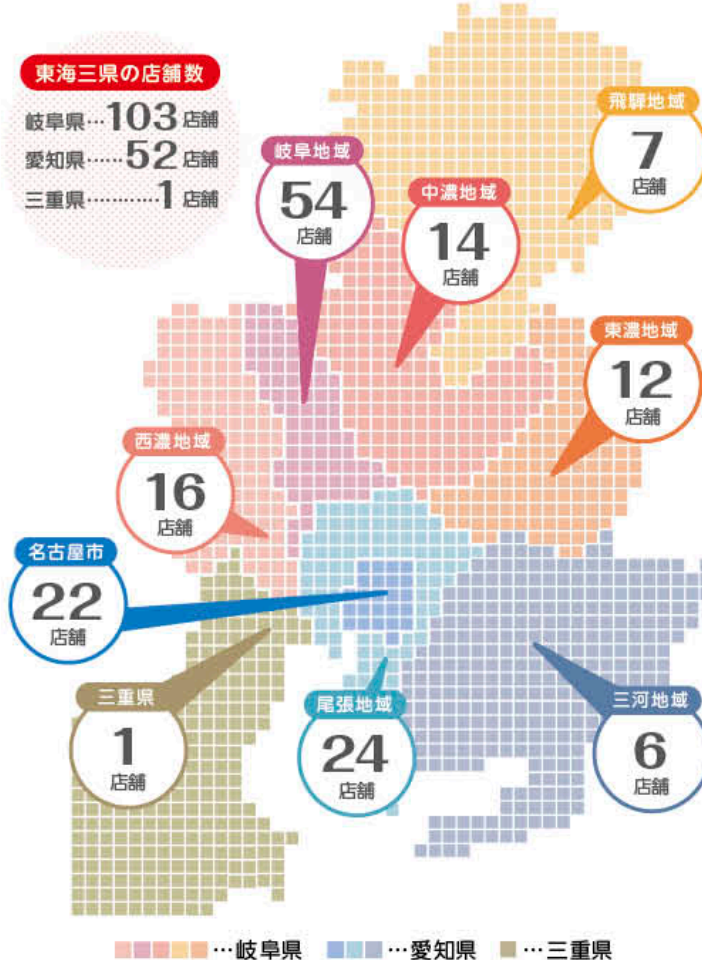
平成29年9月30日時点での預金等残高5兆5,220億円のうち、岐阜・愛知県内での預金等残高は5兆4,807億円で、99.2%を占めています。

※預金等には譲渡性預金を含みます。

いつも「身近」に ますます「便利」に

十六銀行の店舗ネットワーク

当行は、岐阜県・愛知県を中心に国内161店舗と海外駐在員事務所を有し、お客さまの利便性向上のために、広域な店舗ネットワークを展開しています。(平成29年9月30日現在)



その他の地域

- 東京支店 ●大阪支店 ●仮想店舗(3店舗) ●香港駐在員事務所(平成29年12月に閉鎖予定)
- 上海駐在員事務所 ●シンガポール駐在員事務所 ●バンコク駐在員事務所



いつでもお得&どこでも便利

ATMネットワーク

お客さまの「いつでもどこでもATMを使いたい」の声をかたに。いつでもどこでも使えるATMネットワークが広がりました。これからもお客さまの声を大切に、ATMの利便性向上に努めていきます。

365日いつでも どこでも使えるATM

十六銀行のATMはもちろん、セブン銀行、net、イオン銀行、ローソンATMのATMをご利用いただけます。

主なサービス内容

お引出し／お振込み／お預入れ／残高照会

※セブン銀行・イーネット・ローソンATMではお振込みをご利用いただけません。
※イオン銀行のATMではお預入れをご利用いただけません。
※手数料などの詳細につきましては、当行ホームページ等をご参照ください。

お振込みの場合は、別途所定の振込手数料が必要となります。

お近くの金融機関でお取引! 無料提携金融機関のATM

下記の無料提携金融機関のATMなら、平日時間内はご利用手数料無料(他行利用手数料無料)でご利用いただけます。

三菱東京UFJ銀行・名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行・中京銀行・岐阜信用金庫・大垣西濃信用金庫・高山信用金庫・東濃信用金庫・関信用金庫・八幡信用金庫・岐阜商工信用組合・飛騨信用組合・益田信用組合・岐阜県下JA

サービス内容

お引出し／お振込み／お預入れ／残高照会

※三菱東京UFJ銀行のATMでお振込みの場合は、他行利用手数料が必要となります。
※お預入れは名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行のATMでご利用いただけます。

日本中どこからでもお取引! ゆうちょ銀行のATM

全国のゆうちょ銀行のATMをご利用いただけます。

サービス内容

お引出し／お預入れ／残高照会

※お引出し・お預入れは手数料有料でご利用いただけます。

(平成29年9月30日現在)

●キャッシュカードサービス等に関するご連絡先

内 容	電 話 番 号	受付時間
<ご利用停止の受付> ・キャッシュカード・通帳・証書・届出印の紛失、盗難時 ・インターネットバンキングの不正使用時	0120-69-5416※ 海外からのご利用等、フリーダイヤルがご利用いただけない場合は、058-266-2678(通話料有料)	24時間365日
<キャッシュカードサービスのご案内> ・サービス時間 ・ご利用手数料 ・ご利用可能なATM		

●各種お問い合わせ先

内 容	電 話 番 号	受付時間
①商品・サービス・キャンペーン	0120-50-8616※	① 月曜日～金曜日.....9:00～19:00 土曜日・日曜日.....9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)
②ローン・年金・ダイレクト(Jダイレクトヘルプデスク)		②③ 月曜日～金曜日.....9:00～17:00 ④⑥(祝日および12/31～1/3を除く)
③中小企業のお客さまのご返済		⑤ 月曜日～金曜日.....9:00～19:00 土曜日・日曜日・祝日.....10:00～17:00 (12/31～1/3の年末年始および年末年始に接する土・日を除く)
④Biz-Jダイレクト・EBサービス・じゅうろくでんさいサービス	0120-126-016※	
⑤資産運用・金融商品仲介	0120-438-016※	
⑥当行へのご意見・ご要望“お客さま相談室”	058-265-2111(代表)(通話料有料)	

●指定紛争解決機関

銀行に関するご相談・ご照会・ご意見・苦情の受付窓口	【当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関】一般社団法人全国銀行協会 連絡先: 全国銀行協会相談室 電話番号: 0570-017109 または 03-5252-3772(通話料有料) 受付時間: 月曜日～金曜日...9:00～17:00(祝日および銀行の休業日を除く)
---------------------------	---

※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。



発行: 株式会社 十六銀行 経営企画部ブランド戦略室
岐阜市神田町8丁目26 TEL(058)265-2111(代)
平成29年12月発行



株式についてのご案内



株式事務のご案内

決算日
毎年3月31日に決算を行います。
定時株主総会
毎年6月に開催いたします。
配当金
期末配当は、毎年3月31日を基準日として、定時株主総会終了後、ご指定の方法によりお支払いいたします。中間配当については、毎年9月30日を基準日として、同様の方法によりお支払いいたします。
基準日
定時株主総会については毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
公告方法
電子公告といたします。 インターネットホームページ http://www.juroku.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞および岐阜市において発行する岐阜新聞に掲載して行います。
株式事務取扱場所
株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
お問い合わせ先・郵便物送付先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話: 0120-232-711(通話料無料)
株式に関するお手続きの窓口について
1. 住所変更、配当金受取方法の指定、単元未満株式の買増・買取、その他各種お手続き ●特別口座に記録された株主さま 特別口座の口座管理機関である上記三菱UFJ信託銀行 ●証券会社等の口座に株式をお持ちの株主さま 口座を開設されている証券会社等 2. 未受領の配当金のお支払い 株主名簿管理人である上記三菱UFJ信託銀行本店

株式の状況 (平成29年9月30日現在)



資本金
36,839,102,011円
発行済株式の総数
379,241,348株※
株主数
20,057名

※平成29年10月1日付の10株を1株にする株式併合により発行済株式数は37,924,134株となりました。

1単元(100株)に満たない 株式をお持ちの株主さまへ



「単元未満株式の買増請求制度」と「単元未満株式の買取請求制度」のいずれかをご利用いただけます。

「買増請求」「買取請求」に伴う手数料は無料としています。(ただし、証券会社でのお手続きの場合には、別途手数料が必要となる場合があります。詳しくは、お取引の証券会社にご確認ください。)

- いずれも口座を開設されている証券会社等(特別口座に記録された株式については三菱UFJ信託銀行)において、お受けしております。
 - 買増請求につきましては、毎年3月31日および9月30日のそれぞれ10営業日前から当該日までの期間は受付を停止いたします。
- (注) 平成29年10月1日より、単元株式数は株式併合によって100株となりました。